

相手を尊重する心を「形」に ~マナー講座開催~



(講師の高清水理奈子先生)



(お辞儀などの基本的な動作を学習)



(先生が悪い態度の例を実演)

12月2日(火)、1・2年生を対象に「マナー講座」を開催いたしました。本校では、相手を尊重する態度としての「質の高いマナー」を身につけた生徒の育成を目指し、平成30年度よりこの講座を実施しており、今年で8年目を迎えます。

今年度も、講師には「マナーハウスおおいた」代表の高清水理奈子先生をお招きしました。高清水先生は、県内の企業や大学、専門学校など幅広い分野でマナー指導をされている方です。

講座では、お辞儀の仕方、美しい立ち方・座り方といった基本的な動作から、相手に好印象を与える話し方、自己PRの方法に至るまで、多岐にわたる内容をご指導いただきました。高清水先生の凛とした実演を目の当たりにし、生徒たちは「美しい所作とは何か」を肌で感じ取っている様子でした。

今回の学びは、これで終わりではありません。生徒たちは今後、各自でおいさつや敬語の使い方の練習を重ね、地域の方々をアドバイザーに迎えて実施される「マナー検定」に挑みます。学んだ知識を実践的なスキルへと高め、社会に出てからも通用する力を身につけてくれることを期待しています。

マナー検定の様子は、次回の学校だよりでお伝えする予定です。どうぞお楽しみに。

▶受講した生徒たちの感想の一部を紹介します。

- 待機中の態度、入室のときの歩き方、立つとき、座るときの仕方、話し方、お辞儀などについてくわしく知ることができました。私が特に大切だと思ったことは、時と場面によってお辞儀の角度が変わることです。入室のときは15度、始まりのときは30度、終わりの時は45度といった3種類の小さな変化にも気をつかうことです。(1年)
- 振る舞いは心の鏡ということを知りました。「立つ・座る」ことだけでもふるまい方によって印象が変わっていくと思いました。マナー検定では、このことを意識して成功させたいです。私は、声が緊張して出せなくなりそうなので、家などで練習しようと思います。(1年)
- 私はマナー検定に向けて、お辞儀、自分の名前を言う時の間のとり方、立ち方、座り方、声の大きさの練習を頑張ろうと思います。話すときは、ゆっくりと明るい声で話せるように、検定までの普段の生活でも意識してみようと思います。本番は緊張すると思うけれど、相手の先生に聞こえる声でがんばります。(1年)
- マナー検定は最初は正直めんどくさいなと思っていたけど、今になってやっとマナーの大切さがわかり、今年は真剣にとりくむつもりです。職場の面接や高校、大学の面接、バイトの面接などいろいろな場面でもつかえるので、今から練習していきたいなと思いました。(2年)
- 今回で2回目のマナー検定ですが、先生から教わったことを基礎として、前よりも点数が上がるよう、自分でもよかったですと思えるようなマナー検定になるように頑張りたいと思うことができました。(2年)

中学生の「税についての作文」受賞おめでとう！

◇全国納税感謝組合連合会会長賞

◇南九州税理士会別府支部長賞

1年 藤原愛海

3年 明石千鳥

薬物乱用防止教室を開催～自分と周りの人を守るために～

11月20日(木)、本校体育館にて、全校生徒を対象とした「薬物乱用防止教室」を開催しました。今回は、別府中央ライオンズクラブのご協力により、専門の講師をお招きし、薬物乱用の恐ろしさや、身边に潜む危険性について、具体的な事例を交えてお話しいただきました。



薬物乱用は決して他人事ではありません。県内でも大麻所持事件が起きており、15歳の中学生が逮捕されるという事案も発生しています。また、薬物に手を染めるきっかけとして最も多いのが、友人などからの

「誘い」です。実際に検挙された10代の約7割が、そうした誘いを「軽い気持ち」や「安易に」受け入れたことが始まりだと思います。一度でも薬物に手を出すと、心身に甚大な被害をもたらします。体への影響は深刻で、脳や内臓が破壊されるほか、成長が止まったり食欲がなくなったりといった影響が生じます。心の面でも、幻覚や幻聴、無気力、激しいイライラ、不眠などの症状を引き起こし、大切な未来や可能性を奪ってしまいます。

講話の最後に、講師の方は「使用禁止とされている薬物は、たとえ1回でも使ったら『乱用』です。持っているだけでも犯罪になります」と強調されました。そして、危険な誘いがあったときには「断る勇気」をもってほしいと強く訴えられました。今回の学びを活かし、生徒一人ひとりが自分を守るための正しい判断力をもって行動することを願っています。

2学期を振り返って

長かった2学期も、まもなく終わりを告げようとしています。振り返ると、今学期は中体連新人戦に始まり、文化祭、そして2年生の修学旅行と、生徒たちにとって心身ともに大きく成長できる行事が目白押しでした。

まず、新チームで挑んだ中体連別府市新人戦。生徒たちは日々の練習の成果を存分に発揮し、3つの部が優勝旗を持ち帰るという快挙を成し遂げました。さらに1つの部が準優勝、3つの部が第3位入賞。また、別府市駅伝大会では男女アベック優勝を果たし、青山中の存在感を大いに示してくれました。

文化の秋を彩った文化祭も、忘れられない思い出です。本番に向け、合唱コンクールの金賞を目指して練習する歌声が、連日学校全体に響き渡っていました。どのクラスも素晴らしいハーモニーを奏でていましたが、特に3年生による学年合唱は圧巻でした。力強く感情のこもった歌声は聴く者の心に深く響き、会場全体に大きな感動を与えてくれました。「さすが3年生」という目標となる姿を、後輩たちに示してくれた瞬間でした。

また、2年生の修学旅行では、普段とは異なる環境での共同生活を通して、思いやりや仲間と協力することの大切さを改めて感じる貴重な機会となりました。この経験を通して育まれた自立心や社会性は、今後の学校生活を支える大きな力となることでしょう。

来る3学期は、1年の締めくくりであると同時に、次年度への準備期間でもあります。生徒たちが次にはどんな成長を見てくれるのか、今から楽しみです。

最後になりますが、保護者の皆様、地域の皆様には、本年も青山中学校の生徒たちのためにたくさんのご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。来る年も本校教育の充実・発展のため、変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

◆今後の主な行事予定◆

| | | | |
|-----------|-----------------|----------|-------------------|
| 12月24日(水) | 2学期終業式 | 2月 5日(木) | 私立高校一般入試 |
| 1月 8日(木) | 3学期始業式 | 2月 6日(金) | 入学説明会 |
| 1月13日(火) | あいさつ運動 | 2月12日(木) | 3年第4回実力考查 |
| 1月15日(木) | 別府市学力調査(1・2年) | 2月18日(水) | 読み聞かせ(1・2年) |
| 1月20日(火) | 私立高校推薦・特選入試 | 2月19日(木) | ~20日(金) 1・2年学年末考查 |
| 1月21日(水) | 読み聞かせ(1・2年) | 3月 2日(月) | あいさつ運動 |
| 2月 2日(月) | あいさつ運動 | 3月 6日(金) | 卒業式 |
| 〃 | 生徒会役員選挙(5・6限) | 3月10日(火) | ~11日(水) 県立高校一次入試 |
| 2月 3日(火) | ~4日(水) 県立高校推薦入試 | 3月19日(木) | 修了式 |